

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和2年3月10日

事業所名 多機能型障がい福祉事業所つながり 保護者等数(児童数)10名(12名) 回収数10名 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	1	0	屋外活動が出来るスペースがあったら良い。室内でも遊具があったら良いと思う。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	8	2	0	児童の数に対して何人の職員が配置されているのか良くわからない。	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	4	0		スロープ等で車椅子は対応出来るようになっており、現在問題は見られないが、今後必要があれば、対策をしていく。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8	2	0		児童の状況や季節に応じた活動を実施していきながら児童の幅を広げていく。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	4	0	2名の保護者が「わからない」と備考欄に記入しており、回答がなかった。	長期休暇等を利用して田場児童公民館での活動に参加しており今後も交流を継続していく。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	0	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1	0	聞いている職員はいるが、職員によっては伝わっていない場合もある。	定期的な面談を持ち、相談に応じたり助言を行っている。また常時相談を受け付け対応をしている。今後は職員間の情報共有にさらに努めていく。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	4	4	保護者会は7年前に1度だけ開催された。1名の保護者が「わからない」と備考欄に記入し回答がなかった。	保護者の要望を確認しつつ検討していく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	3	0	現在問題なく通所している。子どもについて対応がわからない時はすぐに電話等で連絡して欲しい。	苦情があった際には、速やかに職員間で共有し早期に対応している。また、保護者へ今後の対応についても速やかに伝達するよう努めている。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	1	0		日々の活動を通して児童の状況把握に努めるほか、連絡帳や送迎時のやり取りを通して保護者との情報共有や意思の疎通に努めている。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4	4	0		今後会報等、検討していきたい
	14 個人情報に十分注意しているか	9	1	0		個人情報とは個別にフリンキングし鍵の掛かるキャビネットに保管している。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3	7	0	見たことはないが、やっていると思う。	職員勉強会や全体研修で緊急時の対応等を学んでいる。今後は保護者へ周知していくよう検討していく。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	5	0	見たことはないが、やっていると思う。	年に2回、防火訓練や避難訓練を行っている
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	10	0	0		
	18 事業所の支援に満足しているか	9	1	0	本人が満足しているかどうかは、日々の活動を見ないと何とも言えない。	事業所での様子を、いつでも確認出来るように対応する。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。